

2023.6.1

# 議会だより No. 68



日向幼稚園入園式（4月11日）

今月の  
表紙

## 新たな一歩 輝く未来へ！ 入園おめでとう

- 予算審査特別委員会審査報告 ..... p2
- 審議結果一覧（第1回定例会） ..... p3
- 常任委員会審査報告 ..... p4
- 一般質問（第1回定例会） ..... p5~15
- 山武市議会活動レポート ..... p16



山武市マスコットキャラクター  
SUN ムシくん

折込付録つき  
山武市議会改選号  
～新しい議会がスタート～

# 予算審査特別委員会 審査報告

令和5年度の各会計予算議案7件を審査するため、予算審査特別委員会が設置されました。委員会は、議長を除く全議員で構成し、萩原善和委員長、戸村勝敏副委員長が選任され、3月6日・7日の2日間開催しました。  
市長および関係部長等から説明があり、慎重審議の結果、付託された7議案すべて原案のとおり可決すべきものと決しました。

## ■ 審議結果

### 【原案可決】

- 議案第19号・議案第20号
- 議案第21号・議案第22号
- 議案第23号・議案第24号
- 議案第25号

※各議案の案件名は、3ページ掲載の一覧をご覧ください。

## ■ 質疑要約

### ● 学校教育の充実

**問** 近年、特に、山武地域では、外国籍の児童生徒数が増加しており、子ども達の教育環境の整備および保護者との意思の疎通等に対応するための予算計上はあるか。

**答** 令和5年度に向け、人員を増員し、きめ細やかな支援ができるような体制づくりに取り組んでいます。

また、個々の課題の把握やその支援・指導方法を協議するため、定期的に関係者による打合せを開催することで、市全体の対応に努めています。



審査報告をする萩原委員長

### ● 農林水産業の振興

**問** 災害に強い森づくり事業が前年度と比較して、大きく減額計上となった理由は。

**答** この事業は、風倒木等で被害を及ぼす懸念がある森林の間伐や造林を行うための補助を行っています。今回、国県が定める支給要件が変更になったことにより、補助対象となる森林が少なくなりました。そのため、前年度比83%の減額となりました。

なお、当初計画していた森林整備は、他事業を増額計上し、活用することで整備継続する予定です。

### ● 地域核をネットワーク化する都市整備の推進

**問** さんぶの森グリーンタワー外壁等改修事業の概要とその事業実施の目的は。また、仮に、解体する場合の費用は。

**答** 施設老朽化に伴う、外壁等の雨漏り対策、らせん階段の撤去および新設、塗装工事等の費用として、1億4733万円を計上しました。これは、現在、グリーンタワーを防災行政無線等の電波塔として使用しているため、必要な改修を行うものです。なお、グリーンタワーを解体する場合の費用は1億7000万円を、現在は利用中止している展望塔を再度利用可能とする場合の改修費用は2億円を見込んでいます。

### ● 今後の予算編成方針

**問** 予算編成における事業仕分けの必要性について、市の見解は。

**答** 令和5年度を含む近年、本市では、一般財源不足等により、部別予算枠やシーリング削減率の設定等により事業費を精査し、厳しい予算編成を行っています。山武市誕生から17年経過し、市の施策や事業の検証・見直しをすべき時期が来ていると認識しています。

## ■ 各会計の予算規模

会計名	令和5年度	令和4年度	対前年度増減率
一般会計	228億2000万円	237億円	-3.7%
特別会計	186億925万円	160億9561万円	+15.6%
国民健康保険	事業勘定 67億3800万円	64億7126万円	+4.1%
	直営診療施設勘定 8000万円	6300万円	+27.0%
後期高齢者医療	6億9190万円	6億6130万円	+4.6%
介護保険	51億5900万円	50億9500万円	+1.3%
地方独立行政法人さんぶ医療センター 公債管理	50億9547万円	29億3504万円	+73.6%
農業集落排水事業	2億8030万円	2億9540万円	-5.1%
水道事業(公営企業会計)	5億6458万円	5億7461万円	-1.7%
総計(一般会計+特別会計)	414億2925万円	397億9561万円	+4.1%

※各会計予算の概要については、広報さんぶ5月号(6~7ページ)をご覧ください。

# 令和5年第1回定例会 審議結果一覧

第1回定例会が、2月14日から3月10日まで25日間の会期で開かれました。  
市長から諮問1件、議案25件および報告2件の提出があり、それぞれ原案のとおり可決されました。

会派等	新 政 会										さんむ21	公 明 党	れい わ	日本共産党																														
	議員名	穴倉弘康	小川善郎	加藤忠勝	大川義男	北田圭介	櫻田基介	戸村勝敏	齋藤昌秀	渡邊 聡					萩原善和	高知尾正義	能勢秋吉	石川和久	市川陽子	長谷部電作	深沢 誠	小川一馬	八角公二	並木幹男	玉置美津恵																			
諮問第1号	適任と認める	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の候補者として法務大臣に推薦するため、議会の意見を求めるもの 原 圭二 氏 (横田/再任)																				適任と認める																						
議案第1号	可決	山武市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について 個人情報の保護に関する法律が改正され、個人情報保護委員会が一元管理されることに伴い、手続きに関して必要な事項を定めるため、条例を制定するもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	可決	山武市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について 現行の個人情報保護条例が廃止されることに伴い、情報公開制度と個人情報保護制度の審査会を統合し、その設置を位置付けるため、条例を制定するもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	可決	山武市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について 議案第1号および議案第2号の提案に伴い、情報公開制度に係る関連事項を改正する必要があるため、条例の一部を改正するもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	可決	山武市職員の分限に関する条例の一部を改正する条例の制定について 職員の負担の軽減、他の地方自治体に勤務する地方公務員との不均衡の是正を図るため、条例の一部を改正するもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	可決	山武市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 書面会議等に従事した場合の報酬支給の明確化、山武市消防審議会における報酬改定の答申等に対応するため、条例の一部を改正するもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	可決	山武市避難行動要支援者名簿に関する条例の一部を改正する条例の制定について 山武市地域防災計画の改定により避難行動要支援者の範囲が修正されるため、条例の一部を改正するもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	可決	山武市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 健康保険法施行令等の一部を改正する政令の施行に伴い、条例の一部を改正するもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	可決	山武市コミュニティ消防センター条例の一部を改正する条例の制定について 老朽化した施設の解体に伴い、条例の一部を改正するもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	可決	松尾駅周辺排水対策工事(水路工区)その3請負契約の締結について 地方自治法の規定により、契約の締結について、議会の議決を求めるもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	可決	第3次山武市総合計画基本構想を定めることについて 山武市総合計画条例の規定により、基本構想を定めることについて、議会の議決を求めるもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	可決	令和4年度山武市一般会計補正予算(第10号) 既定の歳入歳出予算額に2071万5000円を追加し、歳入歳出予算総額を252億916万8000円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	可決	令和4年度山武市一般会計補正予算(第11号) 既定の歳入歳出予算額から2億9124万8000円を減額し、歳入歳出予算総額を249億1792万円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	可決	令和4年度山武市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 事業勘定は既定の歳入歳出予算額から313万7000円を減額し、歳入歳出予算総額を68億4335万5000円に、直営診療施設勘定は既定の歳入歳出予算額に378万7000円を追加し、歳入歳出予算総額を7505万2000円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	可決	令和4年度山武市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 既定の歳入歳出予算額から864万6000円を減額し、歳入歳出予算総額を6億5265万4000円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	可決	令和4年度山武市介護保険特別会計補正予算(第3号) 既定の歳入歳出予算額から9945万円を減額し、歳入歳出予算総額を50億7741万9000円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	可決	令和4年度山武市地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計補正予算(第1号) 既定の歳入歳出予算額に5億471万1000円を追加し、歳入歳出予算総額を34億3974万6000円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	可決	令和4年度山武市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) 既定の歳入歳出予算額から514万2000円を減額し、歳入歳出予算総額を2億9630万円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	可決	令和4年度山武市水道事業会計補正予算(第2号) 収益的収入は既定の予算額から1158万3000円を減額し、総額を3億5692万1000円に、収益的支出は既定の予算額から720万円を減額し、総額を3億4676万1000円に、資本的支出は既定の予算額から1413万9000円を減額し、総額を2億975万3000円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	可決	令和5年度山武市一般会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ228億2000万円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第20号	可決	令和5年度山武市国民健康保険特別会計予算 事業勘定は予算の総額を歳入歳出それぞれ67億3800万円とし、直営診療施設勘定は予算の総額を歳入歳出それぞれ8000万円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第21号	可決	令和5年度山武市後期高齢者医療特別会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ6億9190万円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第22号	可決	令和5年度山武市介護保険特別会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ51億5900万円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第23号	可決	令和5年度山武市地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ50億9547万4000円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	可決	令和5年度山武市農業集落排水事業特別会計予算 予算の総額を歳入歳出それぞれ2億8030万円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	可決	令和5年度山武市水道事業会計予算 収益的収入を3億6164万4000円、収益的支出を3億5057万6000円、資本的収入を627万円、資本的支出を2億1400万円にするもの																				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第1号	報告	専決処分の報告について(損害賠償の額の決定及び和解について)																				報告のみ(採決なし)																						
報告第2号	報告	専決処分の報告について(損害賠償の額の決定及び和解について)																				報告のみ(採決なし)																						

【○】賛成・【×】反対・【-】能勢秋吉議長は採決に加わりません



議案等審査報告

# 常任委員会

市議会には、総務・文教厚生・経済建設の3つの常任委員会が設置されており、本会議で審査を付託された議案等について、それぞれ専門的に審査を行い、採決した結果を本会議に報告します。

委員会および委員長報告の様子	審議結果	質疑等要約
<p><b>総務常任委員会</b> (2月28日開催)</p>  <p>加藤委員長</p>	<p>【原案可決】 議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号 議案第7号 議案第8号 議案第10号 議案第12号の一部 議案第13号の一部 議案第14号</p>	<p><b>国民健康保険条例の一部改正について(議案第7号)</b>  <b>問</b>  今回の改正は、出産育児一時金の引上げ(42万円→50万円)であるが、今後、支給見込みとなる出産予定数は。  <b>答</b>  出産予定数は把握していませんが、一時金支給実績数は、令和元年度41件、令和2年度25件、令和3年度36件となり、令和4年度は令和5年1月末現在で35件です。</p> <p><b>コミュニティ消防センター条例の一部改正について(議案第8号)</b>  <b>問</b>  今回、施設解体された矢部コミュニティ消防センターの築年数および解体費用は。            また、その解体した施設に近接する同類施設の状況は。  <b>答</b>  平成5年建築の築年数約30年の建物であり、解体費用は129万8000円でした。なお、当該施設に程近い椎崎東部および森コミュニティ消防センターは、これからも長く使用できるよう、令和3年度に屋根等の改修を行いました。</p>
<p><b>文教厚生常任委員会</b> (3月1日開催)</p>  <p>石川委員長</p>	<p>【原案可決】 議案第6号 議案第12号の一部 議案第13号の一部 議案第15号 議案第16号</p>	<p><b>成東老人福祉センター管理運営事業について(議案第12号)</b>  <b>問</b>  人に有害とされるPCB使用の照明器具6基の廃棄処理に係る費用の補正要求であるが、市内他施設の調査は完了しているのか。  <b>答</b>  PCB使用安定器が販売されていたのが、昭和47年8月までとされています。このたび、一定の築年数が経過している建物を再度調査し、昭和44年竣工の当該施設でのPCB使用製品が判明したため、廃棄処理を行うものであり、他施設の処分は完了しているものと考えます。</p> <p><b>通園バス事業について(議案第12号)</b>  <b>意見</b>  子ども園および幼稚園の送迎バス10台分の園児置き去り防止装置設置費用200万円の予算増額補正であるが、その設置は、あくまでも補助的なものと考え、通園バスの運転者等の目視にて必ず確認をするという原則を、いま一度徹底していただきたい。</p>
<p><b>経済建設常任委員会</b> (3月2日開催)</p>  <p>長谷部委員長</p>	<p>【原案可決】 議案第9号 議案第12号の一部 議案第17号 議案第18号</p>	<p><b>災害に強い森づくり事業について(議案第12号)</b>  <b>問</b>  予算を減額とする補正内容であるが、市内森林の現在の整備状況は。  <b>答</b>  国県が定める補助金の支給対象要件が変更になったことにより、当該補助事業の補助対象は少なくなりましたが、その他複数事業で整備の補助を実施しており、それらの事業における森林整備は予定どおり進んでいます。</p> <p><b>水道事業会計補正予算について(議案第18号)</b>  <b>問</b>  予定キャッシュ・フロー計算書の概要は。  <b>答</b>  この計算書は、事業年度の資金の増減とその理由を示したものになり、今年度の資金期末残高は11億9823万2915円を予定しています。</p>

# 市政を問う!

## 3月定例会 一般質問

一般質問とは、議員が、市の事務の執行状況や将来の方針などについての報告や説明を市長などに求め、市が適切な市政運営を進めているか、チェックするものです。

山武市議会では、議員は年4回の定例会で一般質問することができ、質問の範囲は、市の行財政全般のほか、地域の住民生活に密接している事項など、多岐にわたります。

なお、議会だよりの一般質問に関するページは、質問した議員が自ら原稿を作成し、掲載しています。

※今回の3月定例会の会議録は、図書館またはインターネットでご覧いただけます。(6月下旬発行予定)

### 議会中継へ簡単アクセス

より気軽に視聴することができるよう、一般質問の掲載ページに、録画映像が視聴できるQRコードを添付しています。



スマートフォンやタブレットでご覧ください。

p6 代表質問 公明党 深沢 誠

- ①地域医療について
- ②保健福祉施策について
- ③公共交通について

p7 関連質問 公明党 長谷部 竜作

代表質問に対する関連質問

p7 関連質問 公明党 市川 陽子

代表質問に対する関連質問

p8 代表質問 れいわ 小川 一馬

- ①環境衛生について
- ②教育行政について
- ③魅力ある山武市の海岸について

p9 関連質問 れいわ 玉置 美津恵

代表質問に対する関連質問

p10 代表質問 新政会 北田 守

- ①旧松尾町区域の過疎地域指定について
- ②小中学校の規模適正化・適正配置について
- ③ふるさと納税について
- ④災害対策について
- ⑤観光行政について
- ⑥新型コロナウイルス感染症対策について
- ⑦千葉県誕生150周年記念事業について

p11 関連質問 新政会 櫻田 基介

代表質問に対する関連質問

p11 関連質問 新政会 戸村 勝敏

代表質問に対する関連質問

p12 関連質問 新政会 齋藤 昌秀

代表質問に対する関連質問

p12 関連質問 新政会 渡邊 聡

代表質問に対する関連質問

p13 代表質問 さんむ21 石川 和久

- ①人口減少対策について
- ②教育行政について
- ③道路整備事業について
- ④蓮沼海浜公園の再整備について

p14 関連質問 さんむ21 高知 尾正義

代表質問に対する関連質問

p15 個人質問 日本共産党 並木 幹男

- ①新型コロナウイルス感染症対策について
- ②令和5年度予算について
- ③国民健康保険制度について
- ④子育て支援策について

※上記には、「一般質問通告書」の内容を記載しています。



議員 山本 誠 公明党 山本 誠

## 地域医療について

**問** 新型コロナウイルス重症者の救急搬送困難事案に対応するため、患者受入れについて、自治体間協定を締結する考えはあるか伺います。

**答** 保健福祉部長 搬送先の確保については、全国の自治体が同様の課題を抱えており、自治体単独での取組を超え、県レベルでの広域的な受入れ体制の調整が必要だと考えます。

よって、現時点では、自治体間協定を締結する考えはありません。

**問** 浦安市では、コロナ疑いの救急搬送困難事案の対応として、市独自の一時待機場所を設置しています。

このような待機場所を、山武市独自で、あるいは、周辺市町と連携して設置する考えはあるか伺います。

**答** 市長 待機場所を設置するためには、運用場所の確保や酸素の投与設備の設置、24時間体制で勤務する医療関係

者の確保など、多くの課題があります。現時点においては、設置は難しいものと考えます。

**問** さんむ医療センターにおける地域医療の取組を伺います。

**答** 保健福祉部長 さんむ医療センターでは、令和4年4月より、在宅療養支援病院の指定を取得し、地域包括ケアシステムを実現できるよう、在宅医療・訪問看護サービスの推進に向けて取り組んでいます。

また、在宅医療と介護の連携等をテーマとして、市職員をはじめ、地域のケアマネジャーや医師などとともに、研修や意見交換を行い、連携を図っています。

現在、総合診療科および緩和ケア科において、医師1名と看護師2名の体制により訪問診療を行っており、直近では、計19名の患者に対応しています。

**問** さんむ医療センターだけでは、今後、市内全域の訪問診療に対応することは難しいと考えますが、今後のビジョンを伺います。

**答** 市長 新病院となる、さんむ医療センターが、今後、ますます地域の中核病院として、地域医療の連携の推進役となることを期待しています。

また、将来的には、コミュニティ・ホスピタルとしての機能強化型在宅療養支援病院の指定を受け、さらなる医療体制の充実を図れるよう、支援していきます。

## 伴走型相談支援と経済的支援の実施について

**問** 国が行う「出産・子育て応援交付金」の活用により、伴走型相談支援と経済的支援を併せて実施する新しい支援策について、概要を伺います。

**答** 保健福祉部長 妊娠届出時より、妊婦や特にゼロ歳から2歳の低年齢期の子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるための面談や継続的な情報発信を行うことを通じて、必要な支援につながる伴走型相談支援の充実を図ります。

また、妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対し、出産・育児関連用品の購入費助成や、子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済支援として、妊娠期5万円、出産後5万円の給付を一体として実施する「出産・子育て応援事業」を実施します。

**問** 伴走型相談支援においては、保健師の役割は非常に重要です。

しかし、その人材の確保には困難が予想されますが、今後、どのような対策を講じる予定なのか伺います。

**答** 市長 まず、事務分担の変更など、業務の改善はすでに取り組み始めています。

相談支援や保健指導に、保健師が専念して取り組むことができるよう、今後も事務の効率化や処遇改善について検討を行い、引き続き、人材確保に努めていきます。

## 公共交通について

**問** 次期山武市地域公共交通計画の策定に向け、実施されたアンケートの結果から見えてくる現状と課題を伺います。

**答** 総合政策部長 山武市地域公共交通活性化協議会では、地域公共交通の現状およびニーズ等を分析するため、令和4年度にアンケート調査を実施しました。

乗合タクシーについては、運賃や予約およびドライバーの対応に関する項目などが、満足度の高い傾向にある反面、区域運行への満足度が低い傾向にあります。

基幹バスについては、運賃、運行ルート、ドライバーの対応に関する項目などが満足度の高い傾向にある反面、運行時刻についての満足度が低い傾向にあります。

そのほか、電車との接続時間の改善・増便に関する意見などがあり、利便性の向上が課題であることがうかがえます。





公明党 長谷部 竜作 議員

### 緊急通報装置貸与事業

**問** 高齢者世帯を主な対象とした、緊急通報装置貸与事業の概要を伺います。

**答** 保健福祉部長 ①65歳以上の独り暮らし高齢者、②65歳以上の高齢者のみで構成される世帯、③65歳未満の身体障害者手帳1級・2級を所持する方のみで構成される世帯に対し、急病等の緊急時に対応するための緊急通報装置を無償で貸与するものです。

**問** 昨今では、現役世代との同居であつても、同居家族が日中は不在となる日中独居高齢者が増えています。高齢者の安心安全のため、事業の対象に、日中独居高齢者を含めることは可能か伺います。

**答** 保健福祉部長 日中独居高齢者を対象とすることについては、今後、民間事業者によるサービスの実情や他団体の状況、また、見守りが必要とされる方の

状態像などを調査・研究していきます。

### 認知症施策について

**問** 認知症初期の支援として重要なものが相談窓口の存在です。長年連れ添ったパートナーや自分の親が認知症と疑われる状況となった場合、どこへ相談すればよいのか伺います。

**答** 保健福祉部長 家族などで、身なりを気にしなくなった、物忘れが見られるなど、認知症の初期症状と思われるサインがあつたときは、市内3か所に設置している各地域包括支援センターへご相談ください。

**問** 地域包括支援センターで受けられる支援内容を伺います。

**答** 保健福祉部長 まず、センター職員が自宅などを訪問し、認知状況や身体状況、生活状況などを確認し、必要に応じた支援を行います。次に、正しい診断が必要であることから、かかりつけ医や認知症専門病院の受診を促します。

また、専門職で構成する認知症初期集中支援チームを設け、必要な初期支援をおおむね6か月を目安として包括的かつ集中的に行い、自立生活のサポートを行います。

今後も認知症の方の増加が見込まれる中、認知症の方およびその家族を支える包括的支援体制の構築に取り組んでいきます。



公明党 市川 陽子 議員

### マイナンバーカード申請支援

**問** マイナンバーカード普及に向け、今後の取組を伺います。

**答** 市民部長 これまで実施しました高齢者福祉施設への申請サポートに加え、障害者支援施設への出張申請サポートを実施する予定です。マイナンバーカードを作りたい、関心はあつてもその機会がないという方へ、少しでもその機会を設けられるよう取り組んでいきます。

### 高齢者の社会参加について

**問** 高齢者の社会参加推進の一環として、ボランティアポイントの導入について伺います。

**答** 保健福祉部長 現在行っている、介護予防の取組のうち、「転倒骨折予防プロジェクト」や「すこやか倶楽部」には、高齢者自らがボランティアとして運営に参画されており、自己実現にも重要な役割を果たしています。

そして、転倒骨折予防プロジェクトにおいて、令和4年度からボランティアポイントの試行を開始しました。

**問** 介護予防対策の取組が活かせるよう、価値観のあるポイント還元の仕事が必要と考えますが、今後の方向性を伺います。

**答** 保健福祉部長 ボランティアの自発性、主体性という本来の趣旨に留意しつつ、やりがいを持つて継続的に活動いただけるよう、先進事例を参考に、ポイントの還元方法など充実した仕組みづくりに取り組んでいきます。

### 公共交通について

**問** 乗合タクシー地域外運行について、今後の方向性を伺います。

**答** 総合政策部長 令和5年4月から、新たに市内すべての医療機関を地域外運行の対象とします。

**問** 成東総合運動公園の利活用にも大きく寄与するものと考え、基幹バスの南郷地域への運行ルート乗り入れを再度提案しますが、市の見解を伺います。

**答** 市長 山武市地域公共交通活性化協議会において、当該案件について検討中ですが、運行ルートのバランス等、難しい課題が多く、実現には至っていません。区間やバスルート以外の方策(民間路線による対応等)の可能性も模索しながら、引き続き、協議会の皆さんとともに検討していきます。



おがわかず まさひろ  
れいわ 小川一馬 議員

### 環境衛生について

**問** 新ごみ処理施設建設計画の進捗状況および事業スケジュールを伺います。

**答** 建設環境部長 山武郡市環境衛生組合では、令和10年度稼働開始を目的に、現在、基本設計や生活環境影響調査等、必要な調査を行っており、令和5年度は用地を取得し、令和6年度からは埋蔵文化財の本調査を予定しています。

**問** 新ごみ処理施設の特徴を伺います。

**答** 建設環境部長 山武郡市環境衛生組合に確認したところ、現在、ごみ処理方式を選定中とのことで、①災害に対する強靭性を有し、安全性に優れた施設、②環境へ配慮し、地域との融和を図った施設、③エネルギーの活用を図り、経済性に優れた施設を、基本方針として建設を進めていると聞いています。

**問** 可燃ごみ袋の特大サイズの導入について伺います。

**答** 建設環境部長 山武郡市環境衛生組合に確認したところ、導入に向けて検討を開始したと聞いています。

### 教育行政について

**問** 近年、大きな社会問題となっている教師の働き方改革ですが、本市における教員の超過勤務の状況を伺います。

**答** 教育部長 令和4年11月に県教育委員会が実施した教員の勤務状況調査では、1か月で45時間を超える一般教員は、山武市の小学校では全体の53%、中学校では55%であり、県全体の平均と比べ、小学校は同程度、中学校は少ない状況となっています。

**問** 教員の休日出勤の現状と今後について伺います。

**答** 教育部長 土曜日・日曜日は、基本的に勤務を要する日ではありませんが、部活動や授業の準備等で出勤している教員はいます。なお、今後、休日の部活動が地域に移行していくことで、勤務時間の状況は改善されていくものと考えます。

**問** 山武市教育委員会では、今後どのように働き方改革を進めていくのか伺います。

**答** 教育長 教職員の意識改革をはじめ、学校行事の精選や部活動の時間短縮、ICTを活用した事務の効率化、地域の方々による学校支援など、さまざまな取組により、わずかではありますが、その

成果も現れてきています。

さらに強化できるよう、現在、下校時刻を早める工夫や休日の部活動の地域移行などについて、取組を始めたところです。

**問** 今後の部活動の方向性と進め方を伺います。

**答** 教育部長 今後、休日の部活動は、段階的に地域へ移行する方向であり、令和7年度には、移行できる部活動はすべて移行するよう進めています。

**問** 部活動の地域移行に向けては、地域のスポーツクラブとの連携も重要と考えますが、市が行っている支援の内容を伺います。

**答** 教育部長 市少年スポーツクラブ連合会の各クラブに、活動費を助成しています。今後は、新たな指導者の発掘や各クラブの活動環境等について、さらなる支援をしていきたいと考えます。

**問** 全国的に子どもの体力が低下傾向にあるようですが、本市の児童生徒の体力向上を図るための取組を伺います。

**答** 教育長 子どもの運動能力について、毎年、全国調査が行われています。本市のコロナ禍前と令和3年度の記録を比較すると、ほぼ同じであり、大きな体力低下は現れていません。

子どもの体力低下が起らないよう、体育の授業のさらなる充実や、学校生活全体で運動に取り組み機会を設けることができるように、各学校を指導していきます。

### 魅力ある山武市の海岸について

**問** 蓮沼海浜公園の再整備にあたり、海岸を活かすという観点では、どのように考えているのか伺います。

**答** 都市整備課長 再整備にあたり、市としては、海岸を活かすことは重要であると考えており、海に近接した立地を最大限に活かすことで、九十九里の資源である海の魅力を高めていきたいと考えています。

**問** 飯岡一宮線バイパス整備が完了すると、山武市へもたらす経済効果は計り知れません。九十九里海岸の中央に位置し、成田空港からは、はにわ道や圏央道の一本でアクセスできる好条件な立地を活かした観光政策を展開していくためにも、バイパス整備は重要と考えますが、市長の見解を伺います。

**答** 市長 県道飯岡一宮線バイパス整備事業は、千葉県が提唱する「観光立県」は推進基本計画の一翼を担う事業で、九十九里海岸の地域活性化や安心安全な交通機能の向上に大きく寄与する重要な事業と考えます。

事業主体は県ですが、市も情報提供等を含めたサポートを行い、これまでの経緯と現状を分析したうえで、早期完成に向けた要望活動もしっかりと行っていく予定です。

**問** 海岸入り口付近に設置されている門扉について、近隣市町村の設置状況

や不法投棄の現状を伺います。

**答** 産業振興部長 近隣市町村(十九里町、大網白里市、白子町、長生村)を現地調査した結果、管理の方法がそれぞれで多少異なるものの、海岸手前の入り口付近や海岸近くに門扉や車止め等を設置しています。

なお、本市も含め、海岸への家電製品や建設廃材等の不法投棄が大きな課題となっております。

**問** 潮干狩り場の開設検討について、進捗状況を伺います。

**答** 産業振興部長 令和4年11月、実際に潮干狩り場を管理運営されている木更津市の新木更津市漁業協同組合を訪問し、聞き取りを行いました。

レジヤールの多様化により、年々、入込客数は減少しており、近年の経営状況は大変厳しいとのことでした。

本市で潮干狩り場を開設する場合、高額なハマグリが対象となるため、入場料金を高額に設定しないと採算が合わないことや、各種施設や付帯設備を充実させるための初期投資が必要であることの助言をいただきました。

今後、地元漁業協同組合や観光協会などの意向を踏まえながら、より魅力ある海岸の利活用の実現に向けて、可能性を探っていきます。



れいわ 山武市 議員 津 美 津 忠 玉 置

### 教育行政について

**問** 最近、テレビ報道でもあるように、特に体育会系の部活動では、先輩・後輩の上下関係があり、そのような環境下では、いじめが起りやすいと言えます。本市の学校での部活動内におけるいじめの状況を伺います。

**答** 教育部長 本市の中学校の部活動でも、先輩が後輩に教えたり、指導したりする場面はあり、同級生同士を含め、人間関係のトラブルや先輩・後輩の上下関係に起因するいじめはありますが、軽微なものであり、学校の指導により解消されています。



**問** 学校でのいじめは、どのような形で報告があるのか伺います。

**答** 教育部長 いじめの把握として、教職員による日常の児童生徒の様子を観察に加え、定期的な教育相談やアンケート調査を実施しています。

また、校内の相談窓口の周知や、心の教室相談員およびスクールカウンセラーを配置することで相談体制を強化し、早期発見や組織的な対応に繋がっています。

**問** 他自治体で導入事例のある「心の天気」という、生徒の心の状態を把握できるアプリの導入について、本市での検討状況を伺います。

**答** 教育部長 現在、研究校1校を指定のうえ、同様の機能を持つアプリを導入し、活用について検証を進めています。

これは、生徒が毎朝、体の具合や気分該当する簡単なマークを選択して入力し、それを継続することで、担任が生徒のその日の状態や一定期間の気分の変化をグラフで確認できるものとなっております。

**問** アプリの導入および活用に向けた検証を行っている中で見えてきた課題等はあるのか伺います。

**答** 教育部長 授業を開始する前の朝の短い時間に、タブレット端末を準備して、アプリを立ち上げ、入力するまでの時間を確保することが難しいとの報告がありました。

**問** 文部科学省の調査では、30日以上登校しなかった不登校の小中学生は、令和3年度は過去最多の24万4940人と、初めて20万人を超えました。前年度から24.9%増加し、増え幅も過去最大とのことですが。

そして、本年2月14日には、その増加を受けて、1人に1台配布されている情報端末のアプリを使い、体調の変化や精神状態の変化を児童生徒に入力させ、そのデータを分析し、不登校の兆候を把握していくことを柱とする対策案を、文部科学省は有識者会議に示しました。

現在、アプリの試験導入は、研究校1校とのことですが、今後、他の学校でも導入予定があるのか伺います。

**答** 教育部長 現在、アプリの活用を検証している段階です。

今後、検証結果を整理し、課題を解決する手立てや導入校を増やしていくにつれて、検討していきます。





新正会 北田 守 議員

### 過疎対策事業債の活用状況

**問** 山武市の町村合併当時と現在のそれぞれの人口を伺います。

**答** 総合政策部長 合併当時の平成18年4月の人口は6万143人、直近の令和5年2月現在の人口は4万9010人で、比較すると、約17年間で1万1133人(約18・5%)の減少となっています。

**問** 過疎市町村へ特別に発行が認められた過疎対策事業債は、元利償還金の7割が交付税措置されるなど、財政的に有利なものとなっています。

**答** 過疎地域に指定された松尾地域では、それをどのように活用していく予定なのか伺います。

**答** 総合政策部長 令和5年度当初予算においては、松尾地域における市の施設や道路に係る補修や維持管理に要する費用のほか、企業立地奨励金やJR松尾駅整備基礎調査、三世代同居等支援補助金

などの地域振興および移住定住施策に係る財源としての活用を予定しています。

なお、過疎対策事業債を活用できる事業は、令和4年9月策定の山武市過疎地域持続的発展計画において、産業の振興や生活環境の整備等の分野ごとに設定していますが、事業の追加・修正は可能ですので、今後、新たに展開する事業においても活用できるように、適切に対応していきます。

これからも、松尾地域および山武市の人口減少対策となる持続可能な地域社会の形成および地域活力のさらなる向上に資する事業の検討を進め、それらの事業の財源として、過疎対策事業債を活用していきます。

### JR松尾駅南側の開発

**問** 松尾駅周辺エリアは、松尾地域の玄関口であり、市民の生活拠点である駅は重要な施設と考えます。人口減少を抑制するためにも、過疎対策事業債を活用し、駅南側開発の早期実現を強く要望しますが、その進捗状況を伺います。

**答** 総合政策部長 松尾駅南側の改札口の設置については、兼ねてよりJR東日本に対し、要望および協議を重ねており、令和4年度の協議の際には、簡易的な方法での南側改札口の設置について、検討の余地があることが判明したため、令和5年度当初予算に、南側改札口開設に係る基礎調査費(438万円)を計上し

ました。

一方で、人口減少に伴う駅利用客の減少など、社会情勢を注視するとともに、維持管理に係るランニングコストや費用対効果を含め、総合的な観点から、今後も議論を進めていく必要があると考えます。

### 成田空港周辺地域における国家戦略特区

**問** 成田空港周辺の土地利用規制の緩和として、国と千葉県の間で協議が進められていた国家戦略特区の提案が、今後は、地域未来投資促進法を活用したもものになると伺いましたが、そのメリットや指定地域の範囲、今後の流れなどを伺います。

**答** 総合政策部長 地域未来投資促進法を活用する場合、大規模な農地転用であっても、国への協議が一切不要となるほか、国家戦略特区制度では必要である国の事業認定も不要となり、千葉県において手続きが完了します。

今後、県と空港周辺市町が共同し、令和5年3月末までに、物流分野を対象とした国際的な産業拠点の形成を目指し、基本計画を作成する予定です。

なお、市内における重点促進地域の設定にあたっては、高速道路などのインフラチェーンから約3キロメートルの範囲となり、市の都市計画マスタープラン等へ位置付けるなど、投資促進に適した地域を検討していきます。

### 成東中学校と成東東中学校の今後

**問** 成東中学校の校舎建替えを優先し、将来の統合中学校としての学校位置にしたいとのことですが、教育委員会との協議の経過を伺います。

**答** 市長 市長就任後、初めての総合教育会議(平成30年8月開催)では、成東中学校と成東東中学校の統合について、教育委員会と協議した結果、将来的に、この2校の組合せで統合する方向性は一致しました。

しかし、統合後の学校位置を成東東中学校とする現在の計画が、市民の皆様から十分に賛同を得られていないと感じたため、検討する時間をいただきました。

総合教育会議で協議を重ね、なかなか具体的な場所が決まらずにいる中、現在進めている成東駅北側の道路整備の状況を勘案した時、現在の成東中学校の位置も、統合校の候補地として考えられるようになりました。

その後、本年1月20日の総合教育会議の場で、成東中学校の校舎建替えを優先し、将来の統合校として、成東中学校を学校位置にしたいという具体案を伝え、1月24日に再度開催した同会議において、その方向性について一致したところですので。



新政会 櫻田基介 議員

## 成東中学校と成東東中学校の今後

**問** 統合後の学校位置等が示されている「山武市立小中学校規模適正化・適正配置基本計画」の今後の取扱いを伺います。

**答** 市長 本年1月に開催した総合教育会議において協議した結果、成東中学校と成東東中学校の統合後の学校位置は、現在の成東東中学校ではなく、成東中学校の校舎建替を優先し、将来の統合校として成東中学校を学校位置とする方向性が一致したことから、今後、教育委員会において計画の改正を行うこととなります。

なお、計画の改正にあたり、本年2月26日に地域への説明会を予定しています。  
**答** 教育長 前述の説明会を開催し、地域の皆様へ説明を行ったうえで、本年3月の教育委員会会議へ計画の一部改正に関する議案を提出する見込みです。

**問** 教育委員会が考える両校の統合時期を伺います。

**答** 教育長 現時点では、令和16年より先になる可能性が高いと考えられますが、今後の生徒数やその時々の教育制度の変更等を見極めながら、子ども達の教育を受ける権利を最大限に考え、よい教育環境となるよう、議論・協議していきます。

## ふるさと納税について

**問** 山武市民のふるさと納税による市民税の減収および本市へのふるさと納税の比較を伺います。

**答** 総合政策部長 山武市民が市外に寄附をした金額に応じて個人市民税から税額が控除される仕組みであるため、市税は減収となります。減収額は年々増加傾向にあります。この減収分の75%は、地方交付税が補填される制度があります。

ふるさと納税として本市に入る寄附金額から返礼品等に係る経費を差し引き、残った額から地方交付税の補填を見込んだ市税の減収額を差し引くと、令和3年度は約500万円のプラスとなっています。

**問** ふるさと納税電子感謝券の利用状況およびポイントの利用傾向を伺います。

**答** 総合政策部長 令和4年10月の導入後、本年1月末現在で64件、総額123万円の寄附があり、利用できる店舗として市内33か所の体験型施設や飲食店等があります。



新政会 戸村勝敏 議員

## 農地転用および農振農用地について

**問** 農振農用地に係る制度は、農地を守り、農業を振興していくうえで重要な制度であると認識しています。山武市における現在の状況を伺います。

**答** 産業振興部長 本市は、都市計画用途地域を除いた全域が、千葉県知事の指定する農業振興地域であり、そのうち、市が農業の振興を図るため、優良農地として設定した農地が農振農用地となります。

設定要件は、集団的農用地、農業生産基盤整備事業の対象地、土地改良施設用地、農業用施設用地などとなり、市内農地の約8割が「農振農用地」となります。

農振農用地区域は、農業上の利用を確保するために、農地以外の目的で利用することは、法律に基づき、厳しく制限されています。

**問** 農業は、本市の主要産業の一つであり、基盤となる優良農地を守ることが重要です。

一方で、市内全域の産業振興や成田空港の機能強化などを取り込むためにも、バランスの取れた土地利用を計画し、既存制度の見直しも必要と考えますが、今後、市域全体の農振農用地区域の見直しなどは検討されないのか伺います。

**答** 産業振興部長 農振農用地区域を見直すためには、農業振興地域整備計画（農振計画）の変更が必要となりますが、農振計画は、おおむね5年ごとの基礎調査の結果や経済事情の変動、その他情勢の推移等により、必要が生じた場合に全体見直しを行うこととされています。

農振計画は、農地を守るための計画であり、宅地開発等を誘導するための計画ではありませんが、前回、全体を見直した平成26年から7年が経過しており、本市を取り巻く情勢の変化等による農業振興の方向性を再検討する必要があることは認識しています。

見直し時期を含め、その他の行政計画と整合性を図り、全体見直しを検討していきます。





新政会 齋藤昌秀 議員

観光行政について

**問** 市内観光資源の活用状況として、テレビや映画などの市内での撮影実績が令和2年度37件、令和3年度64件、令和4年度50件であると北田議員の代表質問において、確認しました。

そこで、この撮影を増やしていくため、本市が行っている具体的な対策について伺います。

**答** 産業振興部長 市では、テレビや映画等の撮影を数多く実施していただけるよう、マスメディアに対して、魅力的なイベント情報、いちご狩りを代表する体験型の観光情報、美しい海岸情報、地域の特産品情報などを積極的に情報提供しています。

そして、撮影協力の依頼があったときには、制作会社等の要請に対し、市と商工会や観光協会等が連携し、撮影先への交渉手続やスタッフの控え場所のあっせん、宿泊や昼食提供先の紹介など、可能な限り協力しています。

な限り協力しています。

**問** シティプロモーションの次の段階として、インフルエンサーをいかに活用するかが鍵になってくると考えます。そのためには、インフルエンサーを呼びこむための仕掛けやコンテンツづくりが重要だと思いますが、市の見解を伺います。

**答** 産業振興部長 市の魅力をアピールするための手段として、インフルエンサーの活用は、とても効果的だと認識しています。

事例を挙げると、山武市・横芝光町・芝山町と成田国際空港(株)で共に事業展開中の「サイクルツーリズム」があり、昨年11月に横芝光町を会場に、モニターングサイクルツアーを実施しました。その際、女子旅をテーマに活動している都内近郊のインフルエンサーを数名招待し、SNSを使って、この地域の魅力発信にご協力いただきました。

また、本年3月4日には、山武市をメイン会場とする「第2回北総里山・里海サイクリング」を開催する予定ですが、その際も、有名なサイクリストを招待することで、この九十九里地域の豊かな自然とグルメ、すばらしいサイクリングコースを、広く情報発信していただきたいと考えています。

**インフルエンサーとは？**  
主にSNSでの情報発信によって世間に対して大きな影響を与える人物の総称



新政会 渡邊 聡 議員

千葉県誕生150周年記念事業について

**問** 千葉県誕生150周年記念事業補助金を活用して、本市では、どのような事業を計画されているか伺います。

**答** 産業振興部長 本市では、ちば文化資産に登録されている「山武市サマーカーニバル」、産業振興を図るため、地域農業団体が中心となつて行う「山武市産業まつり」の2大イベントに対して、通常の前算に県補助金を上乘せし、新たな企画内容を充実させて、盛大に開催したいと考えています。



**問** 今回の事業における、山武市PR方法および目的等を伺います。

**答** 産業振興部長 山武市の豊かな自然環境である里山里海を活かして、県がキーワードとして示すアート・食・音楽・

SDGsを意識した事業内容を提案し、市民の皆様と連携しながら、地域の魅力を再発見することで、郷土への誇りを高め、山武市への愛着を深めていただけるようなイベント開催を目指します。

さらに、今回の記念事業では、近隣市町との連携実施による補助メニューもあることから、九十九里地域の経済活性化と観光振興が図れるよう、連携事業の実現も視野に入れて協議を進めます。

**問** 山武市は、平成18年に3町1村が合併して以来、令和8年で合併20年目を迎えますが、本市の市制施行20周年記念事業の実施について、市長の見解を伺います。

**答** 市長 令和8年3月27日、本市は市制施行20周年を迎えることになりましたので、この記念の節目を祝うための記念事業を実施したいと考えます。

事業内容は、まだ今後の検討となりますが、これまでのコロナ禍の3年間は自粛せざるを得なかった事業が多かったことも踏まえ、皆様方の思いが一つになる機会をつくれるような事業を進めていきたいと考えます。

また、市として20歳という節目の時期を目前に捉え、自治体として、さらなる成熟が求められるようになります。ぜひ、この機会を捉え、これまでの本市の歴史とこれからの未来を結び、さらなる発展、飛躍の契機となるようさまざまな取組を検討していきます。



議員 石川和久 さん 21 歳

## 人口減少対策について

**問** 人口減少対策について、2期目となった現在の市長の見解を伺います。

**答** 市長 少しずつ人口減少を鈍化させ、持続可能なまちづくりをしていくことを目標に掲げ、そのためには、若い世代や子育て世代の移住定住を促進し、子育てしやすい環境を整える取組を進めていきたいと考えます。

## 教育行政について

**問** 現在の市内小中学校におけるICT機器の整備状況を伺います。

**答** 教育部長 1人1台タブレット端末を全小中学校の児童生徒に整備するとともに、書画カメラを全校に2台程度整備しました。

電子黒板は、小学校2校および中学校2校の全クラスに導入し、他の学校には、可動式電子黒板を各校1台程度

整備しています。

**問** 教室で児童生徒が使う、現行規格の机では、教科書やノートのほか、タブレット端末を併用するには狭すぎる、また老朽化による傷みが見受けられるなどの声を市民から聞きます。

現在の教育環境に対応した机や椅子等の学校用家具の整備についても、計画的に行う必要があると思いますが、状況を伺います。

**答** 教育部長 教科書やノート、資料集、タブレット端末等を活用しながら授業を進めているため、机の上が狭くなっていることは承知しており、教員が授業の進め方を工夫し、対応しています。

机や椅子は、子ども達の安全を第一に考え、教職員が定期的に確認し、老朽化したものは入替えを行うなど、順次整備しています。

**問** 学校間での教育の格差均等のため、計画的に整備していく必要があると思いますが、市の見解を伺います。

**答** 教育部長 市内の学校間で、教育環境に大きな差が生じないようにすることは大事であると認識しています。

今後は、ICT機器等を順次導入するための整備計画を策定し、各学校の教育環境を整えていきます。

**問** 山武市通学路交通安全プログラ

ムが改定され、市内全域の通学路を点検することとなりましたが、令和4年度の安全点検の状況を伺います。

**答** 教育部長 令和4年度の通学路合同点検では、各学校から報告のあった84か所の危険箇所について、市の土木課と教育委員会が現地を確認し、緊急性が高い14か所を優先的に取り組むこととしました。

令和4年6月には、山武警察署、千葉県山武土木事務所、市の土木課および市民自治支援課、PTA、校長会、教育委員会による合同点検を行い、役割分担や改善方法を検討し、順次、改善に向けて取り組んできました。

同年11月には、進捗状況確認のための会議を開き、すべて年度内に完了することを確認しています。

**問** 安全点検以外で、市民や保護者、学校からの情報提供や要望などには、どのように対応しているか伺います。

**答** 教育部長 令和4年度は、合同点検以外に33か所の情報提供があり、そのすべての現状を確認し、関係機関と協力しながら改善を行いました。

なお、情報提供者には、後日、対策の内容を説明し、御理解いただいています。

**問** JR成東駅東側の総武本線と東金線を横断する踏切(成東踏切)は、以前から歩行者の安全が危惧されています。

が、このような踏切部分を含めた通学路での安全対策について伺います。

**答** 建設環境部長 通学路安全点検の取組として、比較的規模の大きな案件は翌年以降の対応としています。が、それ以外は、当該年度内に対応することとしています。

なお、踏切部分については、JR東日本との協議が必要であり、交通量などの利用状況を踏まえながら、計画的に実施していきたいと考えます。



成東踏切

## 道路整備事業について

**問** 県道成田・成東線早船地先におけるバイパス整備の進捗状況を伺います。

**答** 建設環境部長 千葉県山武土木事務所へ確認したところ、測量調査および設計業務が終了し、現在、用地買収を進めており、まとまった用地が確保できた部分について、工事に着手していると聞いています。

**問** このバイパス整備に伴い、国道126号線に新たな十字路交差点ができる計画ですが、柴原踏切から向かうと国道交差点の手前が大きくカーブしてお

り、交通安全対策が必要と考えますが、市の見解を伺います。

**答** 建設環境部長 国道交差点手前のS字形態のカーブになっている路線は、市道柴原・木戸線で、現時点では交通安全対策の計画はありません。

しかし、バイパス整備の促進や道路の利用状況を踏まえ、必要な安全対策を考えていきます。

**問** 旧成東町の地域は、他の地域と比べて、幹線道路の整備が進んでいないように感じます。

圏央道山武成東インターチェンジから成東側に降りた県道では、旧山武町区間は整備されていますが、国道126号線までの旧成東町区間は、センターラインのない狭い道路となっているため、整備が必要と考えますが、市長の見解を伺います。

**答** 市長 旧成東町区域の都市計画道路の状況は、市域全体を見渡しても、整備が遅れていると感じています。

成東駅周辺の幹線道路整備は、市の財政上の制約から、成東駅の南北を同時に進めることが困難であるため、まずは成東駅の南側から整備することとし、現在に至っています。

なお、成東駅北側の整備については、整備に対する見解をまとめ、先日、山武市都市計画審議会に報告したところですが、今後は、千葉県と協議し、さらなる調整を進めたいと考えています。



たかち おまさよし 議員  
さんむ 21 高知尾正義

### 地域振興について

**問** 人口減少が著しい山武市における地域の振興、特に、中心となる成東地区以外のエリアの振興について、市長の見解を伺います。

**答** 市長 人口の減少は、労働力の低下や消費の縮小、経済的活力の低下を引き起こすことで、地域の衰退が懸念される深刻な問題です。

市長就任以降、すべての施策を人口減少対策につなげ、少しでも減少の鈍化を図れるよう、さまざまな取組を実施してきましたが、特効薬はないということを感じています。

そのような中、本市では、若い世代を対象とした移住定住策に取り組んでいます。が、今後は、長生・山武・海匠の九十九里地域全体の連携の中で、この取組を推進していくことを検討しています。

多くの自治体で取り組む個々の策を全

体で進め、また、SNSも活用しながら、より多くの目に触れられる策を協議していきます。

### 蓮沼海浜公園の再整備について

**問** 開園から47年が経過した、蓮沼海浜公園の再整備に向けた検討会議の概要および検討状況について伺います。

**答** 都市整備課長 千葉県に確認したところ、検討会議は、公園の将来像や方向性を示した基本方針の策定にあたり、魅力向上や周辺地域と一体となった活性化等について広く意見を聞くため、学識経験者や観光関係者、県の関係部署、山武市の職員が委員となり、これまで3回開催しています。

また、年度内の基本方針策定に向けて、広く意見を聴くため、パブリックコメント※を実施しています。

※現在は終了しています。

なお、再整備の計画策定にあたっては、民間活力の導入による官民連携の公園施設再整備を目指しており、今後は、民間事業者に対して市場調査を行い、その結果を踏まえて、検討を進めていくと聞いています。

**問** 再整備計画の策定に、市の意見を反映することができるのか伺います。

**答** 都市整備課長 引き続き、地元

どについて検討していくと聞いています。

**問** 予算等の課題は多々ありますが、将来に向けて、蓮沼海浜公園がにぎわいを見せる九十九里地域の核となる施設となるよう、県への一層の働きかけを要望しますが、市の見解を伺います。

**答** 市長 これまでも再整備について、熊谷知事へ要望を行ってきたところですが、令和4年度から再整備の検討会議が設置され、市が意見を述べる機会ができたことから、通年型観光の課題への対応や海岸部利用の連携強化、周辺道路整備についても、意見を述べているところです。

今回の再整備は、千載一遇のチャンスであると捉えており、蓮沼海浜公園がよりにぎわうよう、再整備事業に全面的に協力していきたいと考えています。

**問** 令和4年9月定例県議会の終了後、熊谷知事と面会した際には、蓮沼海浜公園の整備なくして、外房地域の発展はありませんとの言葉を頂きました。

再整備実現に向け、事あるごとに要望活動を続けていただきたいと考えますが、市長の意気込みを伺います。

**答** 市長 現在、夏季はにぎわいがあります。が、それを通年型の観光に結びつけるという視点で、蓮沼海浜公園の魅力をもっと向上させることができるよう、しっかりと取り組んでいきます。



日本共産党 並木幹男 議員

## 令和5年度予算について

### 問

本市の財政調整基金の残高は、令和5年度当初予算案の概要によると、令和4年度末の残高見込みが約58億円であり、他自治体と比べても多い額だと思います。その他特定目的基金を見ても、比較的多くの基金残高がありますが、今後の見通しを含めた、本市の財政状況について、市の見解を伺います。

### 答

財政課長 令和5年度当初予算では、電力・ガス等の価格高騰に伴う公共施設等の光熱水費の増加や、令和3年度に借入れをした松尾小学校新校舎整備の起債に係る公債費の増加等により、財政調整基金繰入額を11億7000万円（前年度比1億7000万円増）と予定しました。

公債費は、令和4年度に松尾小学校新校舎整備に係る市債の借入れとして11億6220万円を予定していることな

どから、令和4年度末の市債残高見込みは226億3973万円（前年度比1億1339万円増）となったところです。また、償還額は、令和4年度は約23億7000万円ですが、令和5年度から工事開始される学校給食センター施設整備等に係る借入れにより増加し、令和6年度から令和8年度は約28億円となり、償還のピークとなる見込みです。

財政調整基金は、令和4年度末の残高を58億3525万円と見込んでいますが、当初予算編成においては、毎年10億円程度を繰り入れなければ、歳入歳出の均衡が図れない状況となっております。推計では、令和12年度末の残高を約21億円と見込んでいます。

また、その他特定目的基金は、減債基金では、さんむ医療センター建替整備に係る市の負担増を見込み、今定例会提出の一般会計補正予算において、3億円の積み立てを予定し、令和6年度からの繰入れに備えるなど、それぞれの基金の目的に必要な額が不足しないよう、計画的な基金の活用を行っています。

## 市の財政状況について

### 問

本市の過去10年間の決算状況をみると、10億円以上の黒字決算となっております。財政調整基金とその他特定目的基金の合計額は、平成29年度決算時と令和3年度決算時を比較すると、約8億円

増えています。数年前から市の財政状況は厳しいと言われていますが、このような基金の状況を踏まえ、現在のコロナ禍や物価高騰、年金引下げや医療費引上げなどで苦しんでいる市民のために、予算を増額すべきと考えますが、市長の見解を伺います。

### 答

市長 現在の本市の財政状況は、財政調整基金をはじめ、その他の基金についても保有している状況ですが、今後、学校給食センターやさんむ医療センターの建替整備に係る負担も増加していきます。こうした状況を考慮すると、計画的な基金の運用を図る必要があります。

また、主要財源である普通交付税も数年後には減少していくことが見込まれますので、将来を見据えた持続可能な財政運営を図っていきます。

令和5年度からスタートする「第3次総合計画」に掲げる重点施策を推進するため、必要な財源を確保し、限られた財源の中で、最大限の効果を発揮できるように努めていきます。

## 市独自の子育て支援策について

### 問

幼児教育・保育への支援とする現在の無償化対策は、3歳児から5歳児および住民税非課税世帯のゼロ歳児から2歳児が対象となっておりますが、この支

援拡充について、市の見解を伺います。

### 答

保健福祉部長 幼稚園・こども園等に在籍する3歳児以上の無償化や、就学前の兄弟がいる2歳児以下の保育料軽減はすでに実施しています。

現在の制度では、就学前の兄弟のうち2番目の園児は、保育料半額としていますが、1番目の児童が小学生になると、この軽減は対象外になります。

そこで、市独自の子育て支援策として、新たに令和5年度から、第2子の保育料半額となる第1子の範囲を18歳まで引き上げる制度変更を行い、さらなる負担軽減を図る予定です。

## 学校給食費の無償化について

### 問

平成29年度に文部科学省が実施した調査では、給食費を小中学校ともに無償化している自治体は、全体の4.4%となる76自治体で、そのうち71自治体が町村であり、人口1万人未満の自治体が占めていました。

本市でも検討していくべきと考えますが、市長の見解を伺います。

### 答

市長 学校給食費は、保護者負担が原則であると考えます。

また、市内すべての小中学校の給食費を市単独で無償化するには、毎年、多額の財源を継続して確保する必要がありますので、財政状況も鑑み、慎重に検討する必要があると考えます。

# 山武市議会活動レポート

## ■福島県田村市議会（会派 政友会） 視察受け入れ



1月30日に、さんむエコノミックガーデニングの取組について、本市への視察がありました。  
エコノミックガーデニング推進協議会および産業振興部商工観光課が説明を行い、終了後には、質疑応答が行われました。

## ■当選証書授与式



4月24日に、山武市議会議員一般選挙（4/23執行）の当選者18名へ、山武市選挙管理委員会委員長から当選証書が授与されました。  
また、授与式終了後には、議員バッジが交付され、議会運営についての説明会が開催されました。

※新体制となった市議会の紹介は、折込付録の「改選号」をご覧ください。



※この日程は予定であり、今後変更する可能性があります。

6/27(火)	6/21(水)	6/20(火)	6/19(月)	6/16(金)	6/15(木)	6/14(水)	6/6(火)
質疑、討論、採決	委員長報告	経済建設常任委員会	文教厚生常任委員会	総務常任委員会	委員会付託等	議案質疑	閉会
						提案理由の説明等	議案の上程
						一般質問	
						一般質問	
						一般質問	

令和5年  
第2回定例会

## 編集後記



新年度を迎え、4月に挙行された小中学校の入学式へ、我々、市議会議員も4年ぶりに出席し、祝辞を述べさせていただきました。

新たな一歩を踏み出した子ども達が、楽しく笑顔いっぱい学校生活を送れるよう、山武市議会一同、応援しています。

さて、議会だよりの編集ですが、4月30日の議員任期満了に伴い、今回の編集委員会メンバーでの編集は、この第68号が最後となりました。

編集委員会では、見出しやレイアウトを工夫して、市民にわかりやすく、親しみやすい広報づくりに取り組んできました。

また、令和3年度からは、配布方法を、以前の新聞折り込みから市内各世帯への全戸配布に変更し、多くの方に見てもらえるようになったのではないかと思います。現在では「マチイロ」アプリを利用して、スマートフォン等でも簡単に閲覧できますので、ぜひご覧ください。

### 議会だよりの編集委員会

- 委員長 櫻田 基介
- 副委員長 玉置美津恵
- 委員 市川 陽子
- 小川 一馬
- 戸村 勝敏
- 齋藤 昌秀

※次回は、8月発行予定です。

山武市議会だより  
**改選号**

2023.6.1



~新しい議会がスタート~

# 山武市の明日を創る！

## 新体制の議会がスタート！

任期満了に伴う市議会議員選挙が4月23日に行われ、5月1日から新たな顔ぶれでの市議会が始まりました。

ここでは、18名の議員をはじめ、臨時会で決定した正副議長や常任委員会など、新しい議会の構成を紹介します。



山武市マスコットキャラクター  
SUNムシくん

### 写真の説明

議席番号  
ふりがな  
氏名  
年齢(6月1日現在)  
居住区



17  
はぎわら よしかず  
萩原 善和  
(63歳)  
松尾町八田



18  
おがわ よしろう  
小川 善郎  
(76歳)  
蓮沼口



13  
はせべ りゅうご  
長谷部 竜作  
(54歳)  
大木



14  
おがわ かずま  
小川 一馬  
(68歳)  
蓮沼水



15  
なみき みきお  
並木 幹男  
(64歳)  
下布田



16  
いちかわ ようこ  
市川 陽子  
(67歳)  
五木田



9  
ふかざわ まこと  
深沢 誠  
(62歳)  
松尾町高富



10  
さくらだ もとすけ  
櫻田 基介  
(48歳)  
松ヶ谷イ



11  
きただ まもる  
北田 守  
(67歳)  
松尾町広根



12  
いしかわ かずひさ  
石川 和久  
(44歳)  
上横地



5  
すぎやま きよし  
杉山 清  
(59歳)  
横田



6  
こやま かずのり  
小山 和典  
(63歳)  
下横地



7  
わたなべ さとし  
渡邊 聡  
(67歳)  
木原



8  
たまおき みつえ  
玉置 美津恵  
(62歳)  
成東



1  
いまがわ かずひろ  
今川 和弘  
(48歳)  
木戸



2  
いけだ ひさかず  
池田 久和  
(53歳)  
蓮沼口



3  
わたなべ けんいち  
渡邊 健一  
(54歳)  
白幡



4  
すずき けんたろう  
鈴木 健太郎  
(57歳)  
埴谷

# 正副議長就任あいさつ

議長

北田 守

議員

議員



副議長

市川 陽子

議員

議員



このたび私達は、5月18日開催の臨時会におきまして、議長および副議長に就任いたしました。

去る5月8日に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の分類が5類へ引き下げられ、本市においても観光産業をはじめとして、地域経済の浮揚が期待されるところでありますが、依然ロシアによるウクライナ侵攻が続く中、物価高騰で生活の厳しさが増しております。二元代表制の一翼を担う市議会としましては、市民の皆様からの声をしっかりと受け止め、市長はじめ執行部とは緊張感を持って、ともに切磋琢磨してまいりたいと考えておりますので、なお一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 令和5年第2回臨時会 審議結果一覧

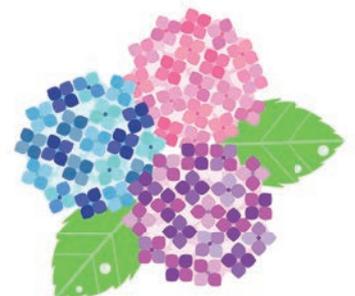
5月18日に、第2回臨時会が開かれました。市長から議案6件および報告3件の提出があり、それぞれ原案のとおり同意・承認・可決されました。また、正副議長や一部事務組合等議会議員の選挙、常任委員会委員の選任を行い、新たな議会人事が決定しました。

議案等	新 政 会			S a m u 新 しい 風			さんむ 21		公 明 党		日 本 共 産 党								
	櫻田基介	小川善郎	北田守	渡邊聡	杉山清	鈴木健太郎	小川一馬	玉置美津恵	小山和典	池田久和	今川和弘	石川和久	萩原善和	渡邊健一	深沢誠	市川陽子	長谷部竜作	並木幹男	
議案第1号	同意	山武市固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて 人事異動に伴い、新たな評価員の選任につき、議会の同意を求めるもの 神谷 英典 氏 (市民部課税課長)	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	承認	専決処分の承認を求めることについて(山武市税条例の一部を改正する条例の制定について) 地方税法等の一部を改正する法律が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、市税条例の一部改正を専決処分したため、議会の承認を求めるもの	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	承認	専決処分の承認を求めることについて(山武市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について) 地方税法等の一部を改正する法律が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、市国民健康保険税条例の一部改正を専決処分したため、議会の承認を求めるもの	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	可決	財産の取得について 市立図書館および市立小中学校図書館システムの機器購入にあたり、地方自治法等の規定により、議会の議決を求めるもの	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	可決	令和5年度山武市一般会計補正予算(第1号) 既定の歳入歳出予算額に3億3707万8000円を追加し、歳入歳出予算総額を231億5707万8000円にするもの	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	同意	山武市監査委員の選任につき同意を求めることについて 監査委員を新たに選任することにつき、議会の同意を求めるもの 石川 和久 氏 (上横地)	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第1号	報告	専決処分の報告について(損害賠償の額の決定及び和解について)	報告のみ(採決なし)																
報告第2号	報告	専決処分の報告について(損害賠償の額の決定及び和解について)																	
報告第3号	報告	専決処分の報告について(学校給食費滞納者に対し支払いを求める訴えの提起について)																	

【○】賛成・【×】反対・【-】北田守議長および各議案の当事者は採決に加わりません

## 議会人事の選挙結果

議長	北田 守
副議長	市川 陽子
東金市外三市町清掃組合議会議員	石川 和久、 櫻田 基介
山武都市環境衛生組合議会議員	萩原 善和、 小川 一馬、 長谷部 竜作、 北田 守
山武都市広域水道企業団議会議員	小川 善郎、 市川 陽子
千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員	石川 和久



## 総務常任委員会

主に、市の企画政策・空港  
地域振興・総務・財政・防災・  
消防・市民自治支援・市税・  
国民健康保険・年金の事務に  
関する事項について審査する  
委員会です。

(写真右から)

◎ ○  
今川和弘  
小川一馬  
小川善郎  
石川和久  
市川陽子  
鈴木健太郎



## 文教厚生常任委員会

主に、障がい福祉・子育て  
支援・高齢者福祉・介護保険・  
健康福祉・教育委員会の事務  
に関する事項について審査す  
る委員会です。

(写真右から)

◎ ○  
池田久和  
並木幹男  
渡邊聡  
長谷部竜作  
萩原善和  
杉山清



## 経済建設常任委員会

主に、農業・森林・商工観光・  
道路・都市計画・建築・環境・  
水道・農業委員会の事務に関  
する事項について審査する委  
員会です。

(写真右から)

◎ ○  
渡邊健一  
玉置美津恵  
深沢誠  
櫻田基介  
北田守  
小山典



## 議会運営委員会

議会の円滑な運営のための  
調整を行うほか、本会議の進  
行の確認を行います。

◎ ○

萩原善和  
小川一馬  
小川善郎  
長谷部竜作  
櫻田基介  
玉置美津恵  
渡邊聡

## 議会だより編集委員会

議会だよりの編集方針およ  
び記事の内容等を協議します。

◎ ○

玉置美津恵  
鈴木健太郎  
市川陽子  
渡邊聡  
渡邊健一  
池田久和

- 議員名簿
- 会派名簿
- 各委員会名簿



ホームページで  
公開中